

科目名		物質工学演習(Excercises in Industrial Chemistry)					
学年	学科(コース)	単位数		必修/選択	授業形態	開講時期	総時間数
第5学年	物質工学科 (物質コース)	履修	2単位	必修	演習	通年	60時間
担当教員		【常勤】物質工学科教員					
学習到達目標							
科目の到達目標レベル		(1)自主的に課題への取り組みを行うことができる。 (2)与えられた課題を的確に理解し、調査できる。 (3)調査結果を解析・整理して報告書を作成できる。					
到達目標(評価項目)	優れた到達レベルの目安	良好な到達レベルの目安	最低限の到達レベルの目安	未到達レベルの目安			
到達目標①	課題を的確に理解して、自主的に課題への取り組みを行うことができる。	積極的に課題への取り組みを行うことができる。	与えられた課題への取り組みを行うことができる。	課題への取り組みを行うことができない。			
到達目標②	課題を的確に理解して文献調査を実施することができる。	課題を理解して文献調査を実施することができる。	課題を理解し、調査できる。	課題を理解し、調査できない。			
到達目標③	関連する分野の文献を調査し、結果を整理して報告書を作成ができる。	調査結果を整理して、報告書を作成できる。	報告書を作成できる。	報告書が作成できない。			
学習・教育到達目標		(A)④		JABEE基準1(2)		(d)-(4)	
達成度評価(%)							
(1)与えられた課題への取り組みを行うことができる。		(1)課題への取り組みによって、評価する。				20%	
(2)課題を的確に理解し、調査できる。		(2)課題への理解度によって評価する。				20%	
(3)調査結果を整理して報告書を作成できる。		(3)報告書によって評価する。				60%	
評価方法	(1)課題への取り組み	(2)課題への理解度	(3)報告書			合計	
指標と評価割合							
総合評価割合	20	20	60			100	
知識の基本的な理解【知識・記憶、理解レベル】	○	◎	○			/	
思考・推論・創造への適用力【適用、分析レベル】	◎	○	◎				
汎用的技能【 】	○ 課題発見		◎ 論理的思考力				
態度・志向性(人間力)【 】							
総合的な学習経験と創造的思考力【 】							

関連科目、教科書および補助教材	
関連科目	物質工学ゼミ
教科書	
補助教材等	
学習上の留意点	
<p>卒業研究と補完的な科目であり、各教員に配属し、与えられた課題について調査研究し、報告書を作成する能力を養う。具体的には、卒業研究テーマに関連する研究分野の文献等の調査を行い、調査結果を解析して当該分野の現状と課題を把握して整理し、報告書を作成する。関連する分野の動向と課題を調査し、取り組んでいる研究課題の背景を把握して、研究の目的と意義を明確にさせる。</p>	
担当教員からのメッセージ	

